

「IT化相談窓口」開設のお知らせ
～無料相談で中小企業のIT化を支援～

IT/IoTのシステム開発を手掛ける西菱電機株式会社（本社事務所：大阪府大阪市、代表取締役社長：西井希伊、以下「西菱電機」）は、2019年10月30日より、全国の中小企業を対象にした「IT化相談窓口」を開設いたします。

独立行政法人中小企業基盤整備機構の「IT導入に関するアンケート調査報告書」によると、ITの活用に未だ取り組んでいない企業のうち、半数にあたる54%の企業が、IT化について、業務効率化・生産性向上への有効性を認識しています。しかし、実際は、IT導入の効果、業務に活用できるアプリやソフト、導入にかかるコスト、無料で相談できる専門家や支援先、に関する情報が不足しています。西菱電機の「IT化相談窓口」では、ITアドバイザーが、要望を聞きながら、中小企業に最適なITサービスの紹介やアドバイスをすることで、こうした問題を解決していきます。また、都内および大阪市内では、無料個別相談会も実施いたします。

■IT化相談窓口

【申込方法】ホームページからお申込みください (<https://marketplace.seiryoelectric.com/contact>)

【相談方法】①電話・メールでの相談、②個別相談会（都内・大阪市内で開催、1枠45分、予約制）

【相談内容】例：IT導入の効果、業務に活用できるアプリやソフトの相談、導入にかかるコストの相談

【相談料】無料

「IT化相談窓口」相談の流れ

STEP 1

ホームページから問合せ



STEP 2

ITアドバイザーから連絡



STEP 3

電話・メールでの相談、個別相談会



■IT 化支援実績

業界	課題	IT 導入の効果
旅客運送	運行管理者と現場案内係との電話連絡に時間と手間がかかっていた。	IP 無線アプリ（トランシーバー）アプリを導入。多人数に音声で素早い情報伝達ができるようになった。
派遣	毎月締め日に、手書きのタイムカードを派遣元に FAX で送信していた。	勤怠報告アプリを導入。勤務状況をリアルタイムで確認でき、勤務時間の集計作業も容易になった。
メンテナンス	就業管理、作業報告、持ち出し品管理を効率よく行いたいと思っていた。	報告書アプリを導入。就業管理や作業の進捗管理が、効率よくできるようになった。
ニットメーカー	工場機械が並ぶフロアで、各機械に設置された信号灯を見て、稼働状態を確認していた。	工場に設置したモニターに、停止中の機械を表示。製造機械の停止状態「チョコ停」の時間を減らすことができた。
金型メーカー	工作機械の正確な稼働率と、製造におけるボトルネックを把握したいと思っていた。	工作機械の稼働状態をリアルタイムに収集することで、機械の稼働率を正確に把握できるようになった。
電機メーカー	自社製品を紹介する際に、導入後の効果を定量的に示した提案をしたいと思っていた。	機械の稼働状況および信号灯の点灯状態を可視化し、自社製品の導入後の効果を定量化できるようになった。
農家	データの定期的な計測は、これまで行っていないかった。	IoT のデータを活用した栽培によって、水やり回数の削減などに活用している。

■「Seiryo Business Platform (SBP)」

「Seiryo Business Platform (SBP)」は、「IT で仕事をポジティブに、そして生活を豊かに」をアウトカムとして、業務効率化や生産性向上のためのサービスを提供しています。産業機械の稼働状況の可視化、圃場の環境の可視化、社内の屋内環境の可視化などの IoT サービスや、日報アプリ「Check-in (チェックイン)」、IP 無線（トランシーバー）アプリ「Transceiver (トランシーバー)」、インカムアプリ「Incom+ (インカムプラス)」などのコミュニケーションサービスが提供されています。

【本件に関するお問い合わせ先】

西菱電機株式会社 本社事務所：大阪市北区堂島 2-4-27 新藤田ビル

広報グループ（本社事務所）TEL：06-6345-4160

事業開発本部（東京支社）TEL：03-5777-3977 E-mail：info@cs.seiryodenki.co.jp